

教養としての心理学講座

若林明雄

担当編集から

本書は、千葉大学で長年開講されていた人気講義（一般教養科目「心理学」）をもとに、高校生を含む心理学を学んだことがない方々にも、大学で教えられている心理学の面白さや、学問としての心理学の本質を伝えるべくつくられました。現代社会の話題を織り交ぜつつ、巷の心理学談義によくある誤解も解きながら、心理学の本質を伝えます。

「心理学を学んだからといって、『心の理論』能力が向上する（人の心が読めるようになる）ことは、残念ですがあまり期待できません。でも、がっかりしないでください。科学としての心理学を理解することは、自分を含めた複雑な人間の行動を客観的に理解するための基礎として、必ず役に立つことがありますし、それ以前に自分を含めた人間という存在について、より深く知ることにつながります。」（本書Lecture0より）

本書での学びを広げるウェブサポートとして、Web限定のコラム（計43点）を一般公開で提供しています。ぜひご利用ください。（S.N.）

Point

前半部（Lecture 2~6）では基礎理論を。後半部（Lecture 7~12）は心理学の醍醐味を伝える内容に厳選。

- Lecture 0 この本を手にとった人に
- Lecture 1 科学としての心理学とは
——「心理学」にまつわる疑問
- Lecture 2 心理学の歴史と展開
——科学的心理学への道
- Lecture 3 心理的発達
——生まれる前から始まる育ち
- Lecture 4 学習
——経験による行動の変容
- Lecture 5 記憶
——何を覚え、なぜ忘れるのか
- Lecture 6 感覚・知覚
——外界のリアリティをつくりだすもの

- Lecture 7 遺伝と環境
——心は生まれつきのものか
- Lecture 8 個人差と知能
——環境に適応するための方略
- Lecture 9 パーソナリティ
——人はなぜ違うのか
- Lecture 10 認知スタイル
——得意・不得意の起源
- Lecture 11 社会的行動
——他者や集団の影響
- Lecture 12 心理的適応と不適応
——「普通」と「変」のあいまいな境界

PSYCHOLOGY
AS AN
EVIDENCE-BASED
SCIENCE

教養としての
心理学講座
若林明雄 著

DOLOGY
AN
E-BASED

心理学講義を
のぞいてみよう！

人の心が読める
ようになる？
占いの仲間のよう
うさんくさい？

そんな巷の
心理学談義にみられる
誤解も解きながら
「科学」としての心理学の
本質を伝えます。

大学の人気講義を書籍化



レベル - 用途 - 対象 -
初級 教養 学部 一般

2022年12月発売／270頁／定価2530円（税込）
四六判／並製



BOOK INFORMATION

ウェブサポート等、詳細は、小社ウェブサイトの本書のページをご覧ください。

